



2:39 両親は、主の律法にしたがってすべてのことを成し遂げたので、ガリラヤの自分たちの町ナザレに帰って行った。

2:40 幼子は成長し、知恵に満ちてたくましくなり、神の恵みがその上にあった。

2:41 さて、イエスの両親は、過越の祭りに毎年エルサレムに行っていた。

2:42 イエスが十二歳になられたときも、両親は祭りの慣習にしたがって都へ上った。

2:43 そして祭りの期間を過ぎてから帰路についたが、少年イエスはエルサレムにどこどまっておられた。両親はそれに気づかずに、

2:44 イエスが一行の中にいるものと思って、一日の道のりを進んだ。後になって親族や知人の中を捜し回ったが、

2:45 見つからなかったため、イエスを捜しながらエルサレムまで引き返した。

2:46 そして三日後になって、イエスが宮で教師たちの真ん中に座って、話を聞いたり質問したりしておられるのを見つけた。

2:47 聞いていた人たちはみな、イエスの知恵と答えに驚いていた。

2:48 両親は彼を見て驚き、母は言った。「どうしてこんなことをしたのですか。見なさい。お父さんも私も、心配してあなたを捜していたのです。」

2:49 すると、イエスは両親に言われた。「どうしてわたしを捜されたのですか。わたしが自分の父の家にいることは当然であることを、ご存じなかったのですか。」

2:50 しかし両親には、イエスの語られたことばが理解できなかった。

2:51 それからイエスは一緒に下って行き、

ナザレに帰って両親に仕えられた。母はこれらのことをみな、心に留めておいた。

2:52 イエスは神と人といつくしまれ、知恵が増し加わり、背たけも伸びていった。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

